

科目名	教育課程総論			科目コード	5026
開講学科	教職課程	単位数	2	形態	講義
教員名	中道元子・小野原 豊				
授業の目的及びテーマ					
学校教育において教育課程が有する役割・機能・意義を理解するとともに、その基準となる学習指導要領について、内容、法的位置づけ、歴史的変遷等の概要を把握する。また、教育課程を編成する際の基本原理及び学校の教育実践に即した教育課程を編成する方法を理解したうえで、学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメント、すなわち教科・領域・学年をまたいでカリキュラムを把握し、学校教育課程全体をマネジメントすることの意義や重要性について熟知する。					
授業概要					
社会に存する数多の文化内容から後世に伝えるべきと判断されたものだけを選択し、生徒の発達段階に応じて、それらを学びやすいよう修得しやすいように形式の変更を加えたもの、学びの順番を考慮したものが教育課程であると考えられる。この授業では、教育課程の学校教育での、また社会的な機能やこれを編成する際の基本原理、さらにはその基準となる学習指導要領の性格や位置づけ、その改訂の変遷や改訂内容等について、そこに規定されているカリキュラム・マネジメントの意義について学ぶ。					
授業計画					
第 1 回：教育課程の意義と目的					
第 2 回：教育課程の内容					
第 3 回：教育課程の類型					
第 4 回：教育課程の基準としての学習指導要領					
第 5 回：学習指導要領の内容と法的位置づけ					
第 6 回：学習指導要領改訂の歴史的変遷①（昭和 22 年度版から昭和 43 年度版まで）					
第 7 回：学習指導要領改訂の歴史的変遷②（昭和 52 年度版から平成元年度版まで）					
第 8 回：学習指導要領改訂の歴史的変遷③（平成 10 年度版以降）と現行学習指導要領の理念					
第 9 回：教育課程編成の基本原理					
第 10 回：教育課程編成の方法					
第 11 回：生徒の実態を踏まえた教育課程・授業計画					
第 12 回：学校の実態を踏まえた教育課程・授業計画					
第 13 回：地域の実情に即した教育課程・授業計画					
第 14 回：カリキュラム・マネジメントの意義と重要性					
第 15 回：カリキュラム評価の基本的な考え方					
テキスト	「よくわかる教育課程」 田中耕治編 ミネルヴァ書房		参考文献		
評価方法：					
レポート提出課題（4 課題）及び最終課題（小論文 2 課題）					